

光をあてる未来

# 発見の湯

北群馬  
渋川



【効能】 視野が広がります。目が良くなります。埋もれている輝きに目がいきます。

【特徴】 濁っていると思いきや、勇気を出して顔をつけ、目を開けるとそこは透明でキラキラと輝くものが湯の底にたくさん眠っています。

【入浴 方法】 怖がらずにお湯に顔をつけてみましょう。今まで見えなかったものや、見落としていたものが見えてきます。

【対象】 地域のことを知りたいけれど、一歩踏み出せない方や、地域のことをすごく知りたい人、どちらの方にもおすすめです。

【成分】 このお湯の成分となる「未来の種」の一覧です。タイトルの下の括弧に、提案自治体名と関連テーマを記載しています。

『子供と創る BUDOU MAP』(榛東村/ぶどう農家)

来年度のぶどうシーズンに向けて、村役場や学校で榛東村職員と地元の子供達でぶどう畑マップの見直しを行う。農園スタンプラリー帳を作ったり、村職員で土台を作り、子供達が実際にインタビューしたり子供達白線でのおすすめを載せる。

『榛東のブドウを守れ！新・ブドウ農家発掘大作戦！』(榛東村/ぶどう農家)  
ブドウ農家の後継者を求めている農家とブドウ作りを始めてほしい希望者をマッチングさせる仕組みづくり。登録制ボランティア制度を作り、実際の生産者のもとで修行を積める。募集は随時、リスト化して役場側でマッチング。

『子どもサミット』(県/子供の居場所)  
生涯学習センター+1000のハイブリットで主に小学高学年から高校生までを対象に、子ども会議を月・時期毎に定期開催する。会議では「こんな場所がほしい」と「何がしたい」などアイデアを自由に話し合わせて、大学生を中心に大人がサポートをする。

『お宝発掘！もってっ亭！』(渋川市/空き家)

来年度、地域おこし協力隊と関連業者により、所有者の許可が得られた空き家のイベントを開催する。空き家の片付けを行い、修復後にお土産としてその空き家で使っていたものももらえる。

『広報でのお知らせ』(吉岡町/公共交通)

デマンドバス実証実験が開始される頃、広報よしおか紙面上で、広報担当の役場職員がデマンドバスのお知らせをする。

『居場所探検マップ』(県/子供の居場所)

休日に公民館で大人がサポートをしながら小学生1〜6年生が街を探検し、探検したエリアの面白そうなコト、場所をマップにする。

『Dj Kodomo』(県/子供の居場所)

毎週金曜日にFMくんまで子供の団体(ボランティア部、ダンススクール、居場所利用者など)が自分達の活動PRや、利用している場所の広報をしていく。